

無料で受診
できます!

新規事業 成人の歯科検診(歯周病検診)がはじまります ～知らないとコワイ! 歯周病のこと～

町では10月から町内の歯科医院で歯科検診を実施しています。歯周病の予防や早期発見のために積極的に歯科検診を受診しましょう。ただしむし歯や歯周病の治療中の方は検診の対象外となります。

○対象者(年齢は令和2年3月31日時点)

40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の方

※対象者の方には受診案内通知を送付しています。

○内容

問診・口腔内検査・結果に基づく歯科指導など

そのほか、受診の方法については送付された通知をご確認ください。

■歯周病とは?

歯を支える歯ぐきや骨が壊されていく病気で不規則な生活などが原因です。日本人の40歳以上の約8割がこの病気にかかっているといわれ、町の歯肉炎・歯周病の医療費は県内ワースト3位と非常に高い状況です。

■歯周病ってそんなに怖いの?

歯周病に慢性的にかかっているとさまざまな全身の病気にかかる危険性を高めることが分かっています。

○誤えん性肺炎

歯周病菌の混じった飲食物やだ液が誤って気管に入り、肺まで入り込むことで起こります。

○心筋梗塞・脳卒中

歯周病菌が血管の壁にとりつき、血管を狭めることで起こります。

このほか、歯周病になると糖尿病の症状が悪化するということも明らかになっています。



■歯周病にかかりやすい人は?

○プラーク(歯垢)がたまりやすい人(歯並び・噛み合わせが悪い、甘い物が好きな人など)

プラーク1mgの中に1億個以上のむし歯菌や歯周病菌がすみついています。

○ストレスが多い人

ストレスが多いと免疫力が落ちるため歯周病菌への抵抗力が低くなります。

○生活習慣が不規則な人

不規則な食習慣や間食により歯周病菌の感染を受けやすくなります。

○喫煙者

たばこの有害物質により抵抗力が低くなります。

○女性

女性ホルモンの分泌量が増えると歯周病になりやすいといわれています。

☎健康福祉課 ☎72-6934

後期高齢者医療からのお知らせ ～歯科口腔健康診査を実施しています～

後期高齢者医療被保険者の皆さんの歯科健康保持および疾病予防などのため、下記のとおり歯科検診を実施しています。歯の健康は、口腔状態の悪化による歯周病予防や噛む力の低下による誤えん性肺炎予防のために大変重要です。

まだ受診されていない方は、この機会に歯科検診を受診しましょう。

■対象者

後期高齢者医療の被保険者で、昭和18年4月2日から昭和19年4月1日までに生まれた方(前年度中に75歳に達した方)

■検診項目

問診、口腔内検査、口腔機能検査

■検診費用

無料

■検診期間

11月30日(土)まで



■留意事項

①対象歯科医院で実施しますので、詳しくは5月下旬に各対象者へ配布された案内状をご覧ください。

②歯科検診が無料で受診できるのは1人1回までとなります。

③東日本大震災により避難されている方も避難先で受診できる場合があります。

④長期入院されている方や介護施設に入所されている方は、対象とならない場合があります。

☎福島県後期高齢者医療広域連合

☎024-528-9024